



シエルブルーカノヤ
CIEL BLEU KANOYA
チームキャプテン
Team Captain



こや た たかと 古谷田 貴斗さん

父の影響で幼少期からトライアスロンや自転車、スキーなど様々なスポーツをしてきました。高校進学に際して「燃ゆる感動がごしま国体」に向けて、ジュニア育成選手の募集が行われていることを知り、神奈川から自転車競技の名門である南大隅高校へ進学。単身の移住は不安もありましたが、自転車競技に挑戦することを決意し、人生で初めて鹿児島に足を踏み入れました。

高校では寮生活をしながら自転車

車競技部の仲間と練習に打ち込み、卒業後は鹿屋体育大学へ進学。中学生の頃までは1人で練習をしてきたので思うような結果が出ない時期もありましたが、より専門的な練習メニューをこなす中で、次第に大会でも結果を残せるようになりました。また、同じ自転車競技部の仲間との練習などを通して一緒に走行することの楽しさを感じることができました。

「CIEL BLEU KANOYA」には大学3年生から所属。



【右】2024年シーズンのCIEL BLEU KANOYAのメンバー。今シーズンのスローガン「Show」の通り、「見せる (Show)」レースをし、「Show (勝利)」を目指します

【左】2月24日に大隅広域公園特設ロードコース（鹿屋市・肝付町）で行われた「第2回JBCF鹿屋・肝属ロードレース」での様子

information

神奈川県横浜市出身。南大隅高校、鹿屋体育大学を卒業。休日は自宅でゆっくり過ごしながら、コーヒーを淹れることが好きと語る。187cmの長身であり、自称「最長ライダー」であるが、最近他チームにさらに長身の選手が加入し、危機感を抱いている。

大学を卒業した昨年から日本最高峰の自転車ロードレースツアー「Jプロツアー」に本格参戦し、年間を通してコンディションを保つことの難しさを実感したので、今年はコンスタントに走れるようパフォーマンスを維持できる選手を目指します。またチームのキャプテンとして言葉だけでなく、メンバーを背中中で引っ張る走りができるよう、これからも気を引き締めて練習に励んでいきます。

自転車の魅力は老若男女問わず幅広い世代の人が乗れることだと思います。また人力にも関わらずものすごいスピードが出せるので、レースでのスピード感や迫力は大きな魅力の一つ。「Jプロツアー」では、国内のトップレーサーが激戦を繰り広げるので、選手たちの一進一退の駆け引きにもぜひ注目してください。これからもより多くの人に「CIEL BLEU KANOYA」を知ってもらい、チームの活躍に注目してもらえよう頑張っています。